

令和7年度事業報告について

事業費総計 529,390,626 円

(正味財産増減計算書経常費用)

I 事業概要

当財団は、「文化及び芸術の振興」及び「地域社会の健全な発展」を目的とする公益財団法人として、その役割と責務を認識する中で、「幅広い市民とともに、文化芸術活動の振興・普及を図り、人と人、心と心がふれあう、高松らしい文化の創造と交流に寄与する」ことにより、「人がつどい 未来に躍動する 世界都市・高松」実現の一翼を担ってきた。

7期目となる指定管理期間の初年度である令和7年度において、指定管理者として、施設のより一層適切な管理運営を行うとともに、利用者サービスの向上に心がけ、快適で安全安心な施設の提供に努めた。

また、文化芸術の振興普及については、「落語会 桂文枝独演会」や「サンポート狂言会」等の、これまで定期的に開催し好評を博している伝統芸能の公演を開催したほか、体験型イベントとして「鴻上尚史ワークショップ&講演会」を開催するなど、幅広い年齢層に演劇の魅力をアピールした。

更に、大ホールに新たに配置したスタインウェイとカワイのフルコンサートグランドピアノを活用した演奏体験会等を開催し、当ホールの魅力を広く市民にPRしたほか、共催事業として、第6回高松国際ピアノコンクールや劇団四季ミュージカルこころの劇場など多彩な公演を開催することで、市民に優良な文化芸術を鑑賞する機会を提供した。

また、文化芸術活動に対する支援、育成、参加促進及び鑑賞機会の提供、並びに文化芸術の交流・連携に向けて、効果的な広報活動を展開しながら、財団主催事業を企画・実施したほか、高松市から受託している文化芸術振興事業等により、身近なところで優良な文化芸術を鑑賞する機会を提供するとともに、市民参加を促進することで文化芸術の振興普及を図った。

このほか、新たに高松市から受託したアーツカウンシル事業では、令和7年4月から、高松市からの受託事業として、当財団にアーツカウンシル事務局を設置し、専門人材としてプログラムディレクターやサポートスタッフを配置することで、文化芸術の担い手等の意見交換・交流の場であるプレイヤーズプラットフォーム会議を開催するとともに、文化芸術関係団体からの各種相談対応や、文化芸術活動に関する情報発信などを行った。

施設の管理運営においては、物価上昇および人件費の急激な高騰により経営環境が厳しさを増していることから、委託料の見直しや光熱水費の削減をはじめとする経費節減に取り組み、経営の安定化を図った。また、公益目的事業と公益目的外事業に係る施設貸与を明確に区分するなど、公益法人として適切かつ的確な経営管理の実施に努めた。

さらに、事務の効率的運営を図るとともに、各種研修会へ職員を派遣するなど、職員の資質向上に積極的に取り組んだ。

Ⅱ 公益目的事業

(事業費 464,109,950 円)

(公益会計共通部分を含む。)

1 サポートホール高松の管理運営(指定管理業務) (事業費 316,430,793 円)

施設概要	・大ホール(1,500席) ・第1小ホール(312席) ・第2小ホール(308席) ・リハーサル室3室 ・練習室6室 ・会議室12室 ・和室 ・市民ギャラリー ・コミュニケーションプラザ等
------	---

2 文化芸術の振興普及

(事業費 68,048,058 円)

(1) 自主事業

(事業費 29,409,845 円)

令和7年度はこれまで同様、本市の文化芸術活動の振興・普及に寄与するため、多様なジャンルや幅広い年代に対応した公演の開催や共催事業を実施し、市民に幅広い鑑賞機会を提供した。

ア 主催(補助)事業

	事業日	事業名・内容等
1	中止	香川ゆかりの音楽家派遣 派遣予定の「サポート学校音楽会 2025」が規模縮小での開催となり、派遣要請がなかったため中止した。
2	令和7年 7月20日(日)	ロバの音楽座コンサート&ワークショップ 令和4年度・5年度にアウトリーチで人気を博した「ロバの音楽座」によるワークショップ&コンサートを開催した。ワークショップで作成した楽器をコンサート中に奏でてもらうなど連携した内容の公演となった。 会場：第1小ホール、第2小ホール 入場料：一般2,500円、こども1,000円 WS：500円 入場者数：116人 【舞台鑑賞・参加交流】
3	令和7年 8月3日(日)	J-TRAD ensemble MAHOROBA TAMAKUSHIGE 古(いにしえ)とコンテンポラリー音楽から生まれる現在進行形の日本の民俗音楽をコンセプトに2020年に結成されたユニット「MAHOROBA」の公演を開催した。 会場：大ホール 入場料：一般2,800円、会員2,500円、高校生以下500円 入場者数：342人 【舞台鑑賞】

4	令和7年 8月24日（日）	音楽の絵本 アミーゴ ズーラシアンブラスをはじめとする動物たちが演奏する、親子のためのクラシックコンサートを開催した。 会場：大ホール 入場料：一般2,800円、会員2,500円、こども1,500円 入場者数：1,182人 【教育普及・舞台鑑賞】
5	令和7年 9月15日（月・祝）	大ホールでグランドピアノを弾こう！～スタインウェイとカワイでリレーコンサート～&西本裕矢ミニコンサート 新たに配置したスタインウェイとカワイのピアノを広く市民にPRするとともに、親しみを持ってもらうため、ピアノ演奏体験会を開催した。合わせて、高松市出身の西本裕矢さん（第5回高松国際ピアノコンクール第4位）のミニコンサートも開催した。 会場：大ホール 参加料：500円 【教育普及】
6	令和7年 10月11日（土）	落語会 桂文枝独演会 傘寿（80歳）を越え落語界の重鎮として活動を続ける「桂文枝」の華麗なる独演会を開催した。 会場：大ホール 入場料：一般4,000円、会員3,500円、学生（高校生以下）2,500円 入場者数：772人 【舞台鑑賞】
7	令和7年 10月25日（土）	鴻上尚史ワークショップ&講演会 公文協向け特別企画として立ち上げたワークショップ&講演会で、1日で鴻上尚史が講演会と演劇ワークショップを行った。 会場：第1小ホール、第2小ホール 入場料：1,000円 WS：3,000円 入場者数：189人 【人材育成・参加交流】

8	令和 7 年 12 月 16 日 (火) 令和 8 年 1 月 22 日 (木)	キンダーガーデン・コンサート 一般公演では入場不可になることが多い園児に音楽鑑賞の機会を提供するため、市内の幼稚園、保育園、子育て施設などのイベントに合わせて(公社)瀬戸フィルハーモニー交響楽団(小パッケージコンサート)を派遣した。 会場：さくら太田幼稚園 (12 月 16 日) さくら伏石幼稚園 (1 月 22 日) 入場料：無料 入場者数：208 人 【教育普及・舞台鑑賞】
9	令和 8 年 3 月 21 日 (土)	サンポート狂言会 これまで定期的に行われ、リピーターも多く根強い人気がある「サンポート狂言会」を開催した。野村万作、萬斎、裕基の三代が揃って登場した。 会場：大ホール 入場料：一般 5,000 円、会員 4,500 円、18 歳以下 2,000 円 入場者数：1,014 人 【舞台鑑賞】

イ 主催（独自）事業

	事業日	事業名・内容等
1	令和 8 年 3 月 7 日 (土) ～ 8 日 (日)	第 14 回サンポートホール高松デビューリサイタル 〔(公財)松平公益会助成事業〕 公益財団法人松平公益会の助成を得て、県出身者や在住の若手音楽家のデビューをサポートする音楽会を開催した。 出演：審査で選ばれた若手音楽家 4 人 会場：第 1 小ホール 入場料：一般 1,000 円、高校生以下は無料 入場者数：404 人 【舞台鑑賞・人材育成】

ウ 共催事業

	事業日	事業名・内容等
1	令和7年 5月3日（土・祝）	サンポートホール高松New ピアノお披露目 古海行子・伏木唯ピアノコンサート 【主催：高松国際ピアノコンクール組織委員会】 新たにサンポートホール高松に配置したスタインウェイとカワイのピアノをPRするとともに、翌年に迫った第6回高松国際ピアノコンクールを広く周知し気運の醸成を図るため、第4回同コンクール優勝者の古海行子と第3位の伏木唯を迎えNew ピアノお披露目コンサートが開催された。 会場：大ホール 入場者数：352 人 【舞台鑑賞】
2	令和7年 7月12日（土）	サンポート学校音楽会2025 【主催：高松市幼小中音楽教育研究協議会】 幼稚園・こども園、小・中学校の幼児・児童・生徒をはじめ、保護者・地域の人々に、音楽に対する興味・関心を高め、豊かな情操を育てることを目的とする音楽会が開催された。今回は中学校だけの開催となった。 会場：大ホール 入場者数：200 人 【教育普及・人材育成】
3	令和7年 9月7日（日）	ピアノアンサンブルフェスティバル 【主催：高松国際ピアノコンクール組織委員会】 「第6回高松国際ピアノコンクール」のプレイベントとして、16グループ93名のピアニストが出演するピアノアンサンブルフェスティバルが開催された。 会場：大ホール 入場者数：1,017 人 【舞台鑑賞】
4	令和7年 9月14日（日）	「笑顔のおてつだい」バリアフリーコンサート アコム“みる”コンサート物語 【主催：アコム株式会社】 目だけでなく、耳で、心で、からだで“みる”コンサート。世代を超えてハンデを超えて楽しめるバリアフリーコンサートが開催された。 会場：大ホール 入場者数：737 人 【舞台鑑賞】

5	令和7年 11月3日（月・祝）	第41回香川ジュニア音楽コンクール・グランプリ大会 【主催：香川音楽連盟】 幼児～高校生対象の音楽コンクールの金賞受賞者によるグランプリ大会が開催された。 会場：大ホール 入場者数：550人 【教育普及・人材育成】
6	令和8年 1月9日（金）	2025 ピティナ特級グランプリ受賞記念 稲沢朋華ピアノリサイタル 第13回サンポートホール高松デビューリサイタル出演者の稲沢朋華さんが2025第49回ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリを受賞したことを記念したリサイタルを開催された。 会場：第1小ホール 入場者数：290人 【教育普及・人材育成】
7	中止	劇団「玄」第3回公演 【主催：劇団 玄】 主催者の都合により中止された。
8	令和8年 2月2日（月） ～4日（水）	劇団四季ミュージカルこころの劇場（広域連携小学生招待） 【主催：高松市】 「こころの劇場」は全国各地の児童を劇場に招待し、“生命の尊重”“友情と助け合い”“生き抜くことの使命”などについて舞台から直接訴えかけ、道徳・情操教育に寄与するとともに、優れた演劇に触れるきっかけを与え、明日への活力を生み出すことを目指す。 会場：大ホール 入場者数：4,523人 【舞台鑑賞・教育普及】
9	令和8年 2月10日（火） ～23日（月・祝）	第6回高松国際ピアノコンクール 【主催：高松国際ピアノコンクール組織委員会】 音楽で世界の舞台を目指す若者が、夢を実現するための目標となるようなピアノコンクールとして創設され、第6回目を迎えた「高松国際ピアノコンクール」が開催された。 会場：大ホール 入場者数：5,558人 【舞台鑑賞・人材育成・参加交流】

10	令和 8 年 3 月 8 日（日）	香川吹奏楽の日演奏会 【主催：香川県吹奏楽連盟】 県内の吹奏楽部や吹奏楽団による演奏会が開催された。若い世代を支援・育成することにより、当ホールの認知度と愛着心の向上を高めるために、財団が共催者として継承的に支援。 会場：大ホール 【教育普及・参加交流】
----	----------------------	--

（２）市民参加推進事業

ア サポートホール高松友の会事業

会員数 386 人（令和 8 年 3 月末現在）

イ サポートホール高松ボランティア事業

登録数 49 人（令和 7 年度）

活 動 公演サポート：財団が主催する公演での来客対応

広報サポート：チラシ・広報紙の発送、公演 P R

（３）高松国際ピアノコンクール事務局への支援事業 （事業費 4,611,451 円）

サポートホール高松から音楽文化を世界に向けて発信するとともに、国際的な文化交流の推進を図るため、同コンクール事務局に人的支援を行った。

（４）受託事業 （事業費 34,026,762 円）

ア 高松市から受託している文化芸術振興事業 （事業費 23,500,602 円）

	事業名	事業内容
1	高松市市民文化祭 アーツフェスタた かまつ 2025	市民自らが主体的に芸術文化事業を企画・実施する市民企画提案型の高松市市民文化祭アーツフェスタたかまつ 2025 を開催した。 外部人材による事業運営委員会を設置し、同委員会で事業の公募・審査・選定・進行管理・実績管理などを行った。 実施期間：5 月 31 日（土）～7 月 6 日（日） 事業数：19 観客数：10,297 人 サポートホール高松他 2 施設で開催
2	学校巡回芸術教室	市内小中学校の児童生徒を対象に、生の優良芸術を鑑賞・体験する機会を提供し、情操教育の一助とするとともに健全育成に資するため、音楽・舞踊等の学校巡回公演を行った。 実施校数：23 校、鑑賞者 8,061 人

3	学校巡回能楽教室	市内小中学校の児童生徒を対象に、生の古典芸能を鑑賞する機会を提供し、情操教育の一助とするとともに健全育成に資するため、学校巡回能楽教室を行った。 実施校数：6校、鑑賞者2,608人
4	デリバリーアーツ	市民に、より身近で文化芸術に親しんでもらうため、音楽や落語など市民が希望する文化芸術の「出前」を行った。 演目：瀬戸フィルコンサートなど 実施か所数：19か所（市内14、東かがわ市2、さぬき市1、綾川町1、土庄町1） 鑑賞者数1,989人

イ 高松版文化芸術プラットフォーム構築事業 （事業費 10,526,160円） アーツカウンシル事業

高松市の第3期高松市文化芸術振興計画において、「本市の文化芸術に関する支援の中核として地域の文化芸術活動への助成や調査等を実施する専門性を有した組織である地域アーツカウンシルを設置する」とされたことを受け、令和7年4月から高松市からの受託事業として、当財団にアーツカウンシル事務局を設置し、文化芸術の担い手等の意見交換・交流の場であるプレイヤーズプラットフォーム会議を開催するとともに、文化芸術関係団体からの各種相談対応や文化芸術活動に関する情報発信などを行った。

3 公益活動の推進 （事業費 1,309,548円）

（1）広報・宣伝

公演等の予定を盛り込んだ月刊誌の発行や、自主事業や受託事業等の実施の際にポスター・チラシ等を作成・配布するなど、広く市民への広報・宣伝により集客を図った。

（2）ホームページ等の運用

ホームページを随時更新するほか、フェイスブック、Xへの投稿などにより、積極的な情報発信に努めた。

（3）教育的視点による施設見学

教育的視点から公共ホールへの理解を深め、身近に感じてもらうとともに、将来、当ホールの自主事業への来場者となることが期待される、小学校6校241名の施設見学を受け入れた。

受入日	小学校名	見学箇所	人数（教諭含む。）
5 月 2 日（金）	高松市立香南小学校 6 年生	第 2 小ホール	4 8 人
10 月 15 日（水）	高松市立鬼無小学校 2 年生	第 2 小ホール	4 6 人
10 月 28 日（火）	まんのう町立高篠小学校 5 年生	第 2 小ホール	3 0 人
10 月 31 日（金）	宇多津町立宇多津小学校 1 年生	第 1 小ホール	5 0 人
11 月 4 日（火）	高松市立牟礼小学校 2 年生	大ホール	3 5 人
11 月 19 日（水）	高松市立円座小学校特別支援学級 1 ～ 6 年生	大ホール	3 2 人
計	6 小学校		2 4 1 人

Ⅲ 収益事業等

（事業費 35,122,644 円）

1 ビュッフェ運営等事業

（事業費 1,473,293 円）

当ホールの利用者に対する利便性の向上を図るため、高松市から行政財産の目的外使用の許可を受け、飲料水の自動販売機を設置するほか、宅配便取扱いサービスなど、施設貸与関連サービスを行うことにより、手数料等の収入確保に努めた。

2 公益目的以外の施設貸与

（事業費 33,649,351 円）

施設貸与のうち、会社等の会議や、物品販売での利用など、施設の利用目的が公益目的以外と判断される施設の貸与を明確に区分し、適正に処理した。

なお、令和 7 年度中の施設の貸与に係る利用目的の割合は、公益目的が 91.0%（129,626,290 円）、公益目的以外が 9.0%（12,867,580 円）であった。

IV 法人管理運営事業

(事業費 30,158,032 円)

1 法人運営

(1) 理事会に関する事項

開 催	区 分	案 件
令和7年第3回理事会 (R7.5.29)	通 常	① 令和6年度事業報告 ② 令和6年度決算 ③ 令和7年第3回評議員会(定時)の招集
令和7年第4回理事会 (R7.7.24)	臨 時 (決議の省略)	① 令和7年第4回評議員会の開催
令和7年第5回理事会 (R7.9.25)	臨 時	① 令和7年度事業状況の概要(中間報告) ② 令和8年度自主事業候補作品
令和8年第1回理事会 (R8.2.26)	通 常	① 令和8年度事業計画 ② 令和8年度予算 ③ 役員賠償責任保険の更新 ④ 嘱託職員就業規則の一部改正 ⑤ 令和8年第1回評議員会の招集 ⑥ 令和7年度事業状況の概要(中間報告) ⑦ 資金運用の経過 ⑧ クリエイティブ・ポート高松の活動状況

(2) 評議員会に関する事項

開 催	区 分	案 件
令和7年第2回評議員会 (R7.4.10)	臨 時 (決議の省略)	① 監事の選任
令和7年第3回評議員会 (R7.6.19)	定 時	① 令和6年度事業報告 ② 令和6年度決算
令和7年第4回評議員会 (R7.8.4)	臨 時 (決議の省略)	① 評議員の選任
令和8年第1回評議員会 (R8.3.23)	臨 時	① 令和8年度事業計画 ② 令和8年度予算 ③ 役員賠償責任保険の更新 ④ 嘱託職員就業規則の一部改正 ⑤ 令和7年度事業状況の概要(中間報告) ⑥ 資金運用の経過 ⑦ クリエイティブ・ポート高松の活動状況 ⑧ 評議員、役員等の報酬及び費用弁償規程の一部改正

(3) その他会議に関する事項

開 催	案 件
監査会 (R7. 5. 20)	① 令和 6 年度決算
合同意見交換会 (R7. 10. 30)	① 令和 7 年度事業状況の概要（中間報告） ② クリエイティブ・ポート高松の活動状況 ③ 令和 8 年度自主事業候補作品

2 事務局体制（R8.3.31 現在）

（１）職員数 ３２人（嘱託職員２６人、臨時職員６人）

（２）庶務事項

行 事 名	回 数
・事務局例月事務打合せ会	１２回
・高松市文化芸術振興課との定例協議	１回
・シンボルタワー賑わい等情報交換会	１２回
・消防避難訓練等	２回

（３）職員研修

研 修 名	延べ人数
・事業の基礎・地方の劇場のありかた・事業の進め方 研修	６人
・香川県立アリーナ施設見学	２１人
・顧客応対力向上研修	２６人
・香川県人権・同和問題 web 講演会	３０人
・公益法人・一般法人会計セミナー 基礎編	２人
・令和６年基準（新公益法人会計基準）セミナー	５人
・公益法人制度改正と令和６年会計基準への移行セミナー	４人
・最強の一人芝居フェスティバル“INDEPENDENT:25”」 視察	２人
・令和７年度全国公立文化施設協会中四国支部「業務管理研究会」	２人
・公益法人・一般法人会計セミナー 実務編	２人
・令和７年度香川県公立文化施設協議会情報交換会	１人
・令和７年度文化庁委託事業中四国地域アートマネジメント研修会	３人
・公益法人改正への具体的対応と令和６年会計基準への移行に備えて	１人
・イベント制作等に関する展示会と小劇場の視察	１人
・管理職向け指導力向上研修	４人
・全国劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会	２０人
・公益法人・一般法人会計セミナー 決算編	２人